

AY 2025
Entrance Examination Guideline for the
Application Guide
for Doctoral Program in Medicine

令和 7（2025）年度
医学博士課程学生募集要項
入学試験案内

- Points to Note when Preparing the Admission Application Form
（入学願書作成時の注意事項について）
- List of Supervisors
（指導教員一覧）
- Regarding Foreign Language Examination
（医学博士課程入試の外国語（英語）について）
- Past Exam
（過去問について）

東京大学大学院医学系研究科
Graduate School of Medicine
The University of Tokyo

1. 入学願書作成時の注意事項について（医学博士課程）

※ 募集要項をよく読んで作成すること。

	対 象 欄	記 入 例 ・ 注意事項など
願書 (表面)	志望専攻名 志望専攻分野 志望指導教員	別添の「指導教員一覧」を参照の上、記入すること。
	氏名	フリガナ、英字氏名も記入すること。英字氏名については、パスポートの氏名と一致させること。
	履歴	大学入学以降の履歴を記入すること（短期大学や他大学等から編入学している場合にも、履歴欄に記入すること）。 諸外国の学校教育制度により修了の者は二重枠欄「Formal education outside Japan」に記入すること。
	職歴	欄内に記入しきれない場合、欄内には「別紙参照」と記入の上、全ての履歴を記入した別紙(A 4 判用紙)を添付のこと。 職歴は原則「常勤」での勤務を記入すること。 ＊医師については、研修は、“(研修)”、非常勤医員としての勤務については、“(非常勤)”と記載すること。
願書 (裏面)	E-mail	提出書類に不備があった場合の連絡は原則 E-mail または携帯に連絡することになるので、必ず記入すること。
	連絡場所(緊急時)	「現住所」欄と同様の場合は「 ☐ 現住所と同じ」に✓印を付けること。
	学生証・研究生証	本学の学生のみ記入すること。

その他

- ・ 出願期間を過ぎた場合については、理由の如何に関わらず一切受け付けることは出来ないので、出身学校等へ証明書等の発行依頼を早めに行うこと。万一、証明書の発行が間に合わない場合には、必ず事前に医学系研究科大学院担当（E-mail: in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp）へ連絡すること。
- ・ 入学試験の試験時間については、出願後に送付される「受験者心得」により案内するが、例年、「専門科目」の筆記試験については午前 9 時 30 分～11 時 30 分に実施している。ただし、変更される可能性があるので、必ず「受験者心得」で確認すること。

2. 出願資格について（医学博士課程）

- ・ 募集要項上の出願資格を予めよく読んで、自身の出願資格の有無や個別資格審査の要否を含め、必ず事前に確認すること。
- ・ 出願資格(7)について、大学、研究所等において学生として2年以上勤務し研究実績がある場合には、条項(7)ではなく(8)が適用される。たとえば修士課程等で学生として行った研究は、本条項の研究に含まれないので注意すること。
- ・ 不明点があれば、医学系研究科大学院担当(in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)に連絡すること。

令和7（2025）年度
東京大学大学院医学系研究科〔医学博士課程〕受入予定指導教員一覧（2024.5 現在）

○専門分野（専攻分野）と指導教員

- (1) 志願者は、志望する専攻の教員（教授又は准教授）を指導教員とします。
- (2) 志願者は、出願書類を提出する前に必ず指導教員に連絡を取ってください。
- (3) 各専門（専攻）分野の指導教員並びに研究分野は下表のとおりです。本年度で退職予定の教員等は、指導できない場合があります。
- (4) 所属講座（部門）の略称は次を表します。
寄＝医学部寄付講座、科＝医科学研究所、定＝定量生命科学研究所、先＝先端科学技術研究センター、疾＝疾患生命工学センター、
医教＝医学教育国際研究センター、産＝生産技術研究所、理＝理化学研究所

分子細胞生物学専攻

専攻分野	指導教員		研究分野	所属講座（部門）
細胞生物学	教授	岡田 康 志	細胞の生物物理学、ライブセルイメージング、一分子計測	細胞生物学・解剖学
生体構造学	教授	吉 川 雅 英	上皮構造の細胞生物学、クライオ電子線トモグラフィー	細胞生物学・解剖学
	准教授	堀 越 直 樹	エピジェネティクス、高次クロマチン形成機構の解明	定ークロマチン構造機能
	特任准教授	齊 藤 知恵子	三次元光電子相関顕微鏡法による細胞内構造解析	クライオ電子顕微鏡法社会連携講座
神経細胞生物学	教授	岡 部 繁 男	中枢神経系回路網の形成と維持の分子機構	細胞生物学・解剖学
	教授	白 髭 克 彦	ゲノム機能構造学	定ーゲノム情報解析研究分野
	准教授	奥 山 輝 大	行動神経科学、社会性行動の神経科学・自閉症の病態解明	定ー高度細胞多様性研究センター
	准教授	須 谷 尚 史	核内 DNA の構造機能相関、バイオインフォマティクス	定ーゲノム情報解析研究分野
	准教授	中 戸 隆一郎	データ駆動型ゲノム情報解析、ゲノム立体構造解析、1 細胞解析	定ー大規模生命情報解析
分子生物学	教授	水 島 昇	オートファジーの分子機構と生理機能	生化学・分子生物学
	教授	村 上 誠	脂質生物学、疾患代謝学、健康科学、リポドミクス	疾ー健康環境医工学
	教授	黒 田 真 也	システム生物学、トランスオミクス、代謝恒常性・代謝医学	理ー生物科学・生物情報
	教授	岡 田 尚 巳	遺伝子細胞治療、ウイルスベクター、神経筋疾患の分子病態解明	科ー分子遺伝医学
	教授	中 西 真	分子老化学、非ゲノム情報複製	科ー癌防御シグナル
	准教授	本 田 郁 子	オートファジー、細胞内オルガネラ動態解析、蛍光イメージング、CLEM	生化学・分子生物学
	特任准教授	永 江 玄 太	ゲノム・エピゲノム医学、分子腫瘍学、核酸修飾解析	先ーゲノムサイエンス & メディシン
遺 伝 情 報 学	教授	岡 田 随 象	大規模ゲノミクス解析、遺伝統計学、バイオインフォマティクス	生化学・分子生物学
	特任教授	小 田 吉 哉	プロテオミクス、メタボロミクス、分析化学	リポドミクス社会連携講座
	准教授	北 芳 博	脂質生化学 リポドミクス	ライフサイエンス研究機器支援室
代謝生理化学	教授	和 田 洋一郎	クロマチンダイナミクス、血管生物学、核医学基盤技術開発	アイソトープ総合センター
先 端 構 造 学	教授	Danev Radostin Stoyanov	クライオ電子顕微鏡による構造生物学	細胞生物学・解剖学
分子病態医科学				
生 物 医 化 学	教授	野 崎 智 義	メンブレントラフィック、ファゴサイトーシス・トロゴサイトーシス、感染症の病原学	国際生物医科学
臨床ゲノム情報学	連携教授	加 藤 規 弘	多因子疾患のゲノミクス、ゲノム医学	臨床ゲノム情報学連携講座
脂 質 医 科 学	連携教授	進 藤 英 雄	脂質生化学、脂質生物学、生体膜多様性と生体機能相関解明	脂質医科学連携講座
がん細胞情報学	連携教授	間 野 博 行	がん遺伝子、発がん機構、がんゲノミクス	がん細胞情報連携講座

機 能 生 物 学 専 攻

専攻分野	指導教員		研究分野	所属講座（部門）
統合生理学	教授	大 木 研 一	大脳皮質視覚野の神経回路と情報処理の研究、2光子C a イメージング	生理学

	准教授	渡 部 喬 光	神経ダイナミクス、精神疾患、MRI、TMS、TUS、EEG、ヒト	IRC�
細胞分子生理学	教 授	松 崎 政 紀	前頭前野・意思決定、運動学習回路、BMI	生理学
神 経 生 理 学				
細胞分子薬理学	教 授	廣 瀬 謙 造	神経細胞機能の構築原理、細胞生理学、薬理学、ケミカルバイオロジー	薬理学
システムズ薬理学	教 授	上 田 泰 己	睡眠・覚醒リズムのシステム生物学・合成生物学	薬理学
構 造 生 理 学				
脳機能動態学				連携講座

病 因 ・ 病 理 学 専 攻

専攻分野	指 導 教 員		研 究 分 野	所属講座（部門）
人 体 病 理 学 ・ 病 理 診 断 学	教 授	牛 久 哲 男	消化管病理学，病理診断学	病理学
	教 授	高 田 龍 平	臨床薬理学、臨床薬物動態学、生活習慣病とトランスポーター	薬剤部
	准教授	鯉 沼 代 造	シグナル伝達機構研究、トランスクリプトーム解析	病理学
分 子 病 理 学	教 授	山 田 泰 広	個体レベルでのエピゲノム医科学研究	病理学
	教 授	古 川 洋 一	癌の発生、進展のメカニズムの解明、ゲノム解析	科－先端医療研究センター
	教 授	山 梨 裕 司	細胞内シグナル伝達機構とその破綻による疾患の分子病態	科－腫瘍抑制
	教 授	藤 堂 具 紀	遺伝子組換えウイルスを用いたがん治療開発、脳腫瘍治療開発	科－先端医療研究センター
	教 授	柴 田 龍 弘	ゲノム解析による病態の理解	科－ゲノム医科学
	教 授	武 川 睦 寛	生体内シグナル伝達の制御と疾患発症機構の解明、分子診断・治療法開発	科－分子シグナル制御
	教 授	西 村 栄 美	老化、がん、組織幹細胞の研究	科－老化再生生物学
	教 授	山 崎 聡	幹細胞制御研究から細胞治療、遺伝子治療の開発へ	科－細胞制御
	准教授	山 田 洋 介	胸腺病理学、実験病理学	病理学
	准教授	山 内 茜	生体内シグナル伝達機構と難治性疾患におけるその破綻に関する研究	科－腫瘍抑制
	准教授	小 林 妙 子	成体神経幹細胞、組織幹細胞の休眠制御、プロテオスタシス	科－タンパク質代謝制御
外 科 病 理 学	教 授	谷 口 英 樹	再生医療、移植外科学	科－再生医学
微 生 物 学	教 授	竹 田 誠	呼吸器ウイルスの病原性発現機構	微生物学
	教 授	俣 野 哲 朗	エイズ発症機構の解析およびワクチン開発	科－エイズワクチン開発
	准教授	加 藤 大 志	パラミクソウイルス感染におけるウイルス-宿主相互作用の理解	微生物学
	准教授	一 戸 猛 志	インフルエンザウイルス感染に対する免疫応答の制御	科－感染症国際研究センター
感 染 制 御 学	教 授	堤 武 也	肝炎ウイルスによる病態発現機構の解析	微生物学
	教 授	川 口 寧	ヘルペスウイルスの病原性発現機構の研究	科－ウイルス病態制御
	教 授	佐 藤 佳	システムウイルス学、実験ウイルス学	科－システムウイルス学
免 疫 学	教 授	高 柳 広	自己免疫疾患の病態、および骨免疫学に関する研究	免疫学
	教 授	三 宅 健 介	自然免疫における病原体認識機構、Toll 様レセプター	科－感染遺伝学
	教 授	岩 間 厚 志	造血幹細胞・造血器腫瘍のエピジェネティクス	科－幹細胞分子医学分野
	教 授	石 井 健	ワクチンの基礎と臨床	科－ワクチン科学
	教 授	新 藏 礼 子	抗体遺伝子編集機構の研究、腸内細菌と IgA 抗体の相互作用	定－免疫・感染制御
	教 授	岡 崎 拓	自己免疫とがん免疫の分子細胞生物学	定－分子免疫学
	教 授	Cevayir COBAN	宿主病原体相互作用	科－マラリア免疫学分野
	准教授	長 村 登紀子	臍帯血・臍帯由来細胞を用いた免疫・再生医学	科－セル・ベッシング 輸血部

	准教授	岡 崎 一 美	自己免疫とがん免疫の分子細胞生物学	定一分子免疫学
	准教授	杉 浦 大 祐	免疫補助受容体による免疫制御機構の解明	定一分子免疫学
	特任准教授	柳 井 秀 元	炎症・免疫・発癌を制御する分子機構の研究	先一炎症疾患制御
応 用 病 理 学	卓越教授	宮 園 浩 平	TGF- β のシグナル伝達に関する研究	
動 物 資 源 学	教 授	饗 場 篤	遺伝子操作動物の作製・解析による脳研究	疾一動物資源学
腫 瘍 病 理 学	連携教授	谷田部 恭	胸部悪性腫瘍における分子腫瘍学的解析と腫瘍進展の解明	国立がん研究センター
分 子 腫 瘍 学	連携教授	広 田 亨	がん細胞における染色体不安定性のメカニズムの解明	(公財)がん研究会がん研究所
感 染 病 態 学	連携教授	高 橋 宜 聖		国立感染症研究所

生 体 物 理 医 学 専 攻

専攻分野	指 導 教 員		研 究 分 野	所属講座（部門）
放射線診断学	教 授	阿 部 修	放射線診断学（CT、MRI、神経放射線診断学）	放射線科
	准教授	花 岡 昇 平	放射線診断学（CT、MRI、体幹部放射線診断学）、医用画像工学	放射線科
放射線治療学	准教授	山 下 英 臣	放射線治療学、放射線腫瘍学、放射線工学、緩和医療学	放射線科
核 医 学	准教授	高 尾 英 正	核医学（PET、SPECT、中枢神経系）、放射免疫療法（RIT）	放射線科
システム生理学	准教授	山 本 希美子	メカノバイオロジー、バイオメカニクス、循環生理学	医用生体工学
生 体 情 報 学	教 授	浦 野 泰 照	ケミカルバイオロジー（蛍光・増感・発光プローブ開発）生細胞・動物 個体イメージング、in vivo がんイメージング・治療	薬学系研究科
	准教授	小 嶋 良 輔	合成生物学、細胞外小胞、蛍光・発光イメージング、がん診断・治療、 ドラッグデリバリー、タンパク質工学	医用生体工学
生体機能制御学				
放射線分子医学	准教授	細 谷 紀 子	放射線生物学、腫瘍学	疾一放射線分子医学
医療材料・機器工学	教 授	伊 藤 大 知	医用材料・ハイドロゲル・微粒子・組織工学・ドラッグデリバリー	工学系研究科
	准教授	原 田 香奈子	医療機器・手術支援ロボット・手術手技評価	疾一医療材料・機器工学
統 合 ゲ ノ ム 学	教 授	織 田 克 利	ゲノム解析、腫瘍学、分子標的治療	医用生体工学
	准教授	牛 久 綾	ゲノム解析、腫瘍学、病理学	医用生体工学
	特任准教授	渡 邊 広 祐	がんゲノム医療、呼吸器内科学、臨床検査医学	次世代プレジジョンメディシン開発社会連携講座

脳 神 経 医 学 専 攻

専攻分野	指 導 教 員		研 究 分 野	所属講座（部門）
神 経 病 理 学	教 授	岩 坪 威	アルツハイマー病、パーキンソン病の神経病理学、分子病態学	基礎神経医学
	特任准教授	新 美 芳 樹	神経内科学、認知症、医療政策	医療経済政策学社会連携講座
神 経 生 化 学	教 授	尾 藤 晴 彦	長期記憶・可塑性の分子機構、ニューロンのシグナル伝達	基礎神経医学
神 経 生 物 学				基礎神経医学
発 達 脳 科 学				
認 知 ・ 言語神経科学				
システム脳医学				
感 覚 ・ 運動神経科学	教授	近 藤 健 二	鼻科学、嗅覚、顔面神経	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
	准教授	檜 尾 明 憲	聴覚医学、耳科学、人工内耳	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
精 神 医 学	教 授	笠 井 清 登	臨床精神医学、神経画像学、臨床神経生理学	臨床神経精神医学
	特任教授	長 井 志 江	認知発達ロボティクス、計算論的神経科学、障害者支援技術	IRC�
	准教授	神 出 誠一郎	臨床精神医学、精神疾患の分子生物学	臨床神経精神医学
	准教授	安 藤 俊太郎	臨床精神医学、精神保健疫学、児童・思春期精神医学	臨床神経精神医学

	准教授	Zenas C. Chao	認知神経科学、計算論的神経科学、ブレイン・コンピュータ・インターフェース	IRCN
神 経 内 科 学	教 授	戸 田 達 史	臨床神経学、神経変性疾患の分子病態機序、遺伝医学	臨床神経精神医学
	准教授	佐 竹 渉	神経内科学、パーキンソン病、神経変性疾患、神経遺伝学・ゲノミクス	臨床神経精神医学
	特任准教授	三 井 純	神経内科学、遺伝学、臨床試験	プレジジョンメディシン神経学
脳神経外科学	教 授	齊 藤 延 人	脳神経外科学、脳血管障害の基礎研究、脳腫瘍の研究	臨床神経精神医学
	准教授	宮 脇 哲	脳神経外科学、脳血管疾患・良性脳腫瘍のゲノミクス	臨床神経精神医学
	特任准教授	金 太 一	医用画像処理、手術シミュレーション、医用情報処理	医用情報工学
こころの発達医学	准教授	金 生 由紀子	児童・思春期精神医学、発達障害医学	統合脳医学
神経動態医科学	連携教授	村 山 正 宜	触知覚とその記憶固定化の皮質回路メカニズムの解明	理研－神経動態医科学

社会医学専攻

専攻分野	指 導 教 員		研 究 分 野	所属講座（部門）
衛 生 学	教 授	石 川 俊 平	予防医学、ゲノミクス、バイオインフォマティックス、機械学習	社会予防医学
	准教授	加 藤 洋 人	分子予防医学、免疫ゲノミクス、分子生物学	社会予防疫学
公 衆 衛 生 学	教 授	東 尚 弘	公衆衛生学、ヘルスサービス研究、医療政策・医療制度、医療の質評価、政策評価、調査統計疫学	社会予防医学
	准教授	稲 田 晴 彦	疫学、外傷予防、健康政策、プログラム評価	社会予防疫学
法 医 学	教授	槇 野 陽 介	法医画像診断学、法医病理学	法医学
医 療 情 報 学	教 授	大 江 和 彦	医療データ解析、医用人工知能、医療情報の標準化、次世代電子カルテ	医療情報学
	准教授	今 井 健	医用人工知能、医療データ解析、医療情報の標準化	疾－医工情報学
	准教授	脇 嘉 代	モバイル医療（m-Health）、健康情報管理、疾患自己管理	医療情報学
	特任准教授	河 添 悦 昌	医療A I、医療自然言語処理、ゲノム情報学	医療A I 開発学寄付講座
健康環境医工学	教 授	村 上 誠	脂質生命科学、分子生物学、健康科学、リポドミクス	疾－健康環境医工学
	准教授	大 迫 誠一郎	環境毒性学、環境汚染物質の次世代影響、内分泌攪乱化学物質	疾－健康環境医工学
(医療コミュニケーション学)	教 授	木内貴弘（兼）	ヘルスコミュニケーション学、医療情報ネットワーク	公共健康医学－医療コミュニケーション学
	准教授	奥原 剛（兼）	ヘルスコミュニケーション学、行動変容	公共健康医学－医療コミュニケーション学
(臨床情報工学)	教 授	小山博史（兼）	医用データマイニング・シミュレーション・バーチャルリアリティ	公共健康医学－臨床情報工学
(臨床疫学・経済学)	教 授	康永秀生（兼）	臨床疫学、臨床研究デザイン、大規模医療データベース、因果推論、医療経済、医療技術評価	公共健康医学－臨床疫学・経済学
	准教授	松居宏樹（兼）	臨床疫学、臨床研究デザイン、大規模医療データベース、因果推論、医療経済学、機械学習	公共健康医学－臨床疫学・経済学
(社会予防疫学)	教 授	村上健太郎(兼)	栄養疫学、行動栄養学、公衆栄養学	公共健康医学－社会予防疫学
(精 神 保 健 学)	教 授	西 大輔（兼）	公衆精神保健学、精神保健疫学、周産期メンタルヘルス、トラウマティックストレス、レジリエンス	公共健康医学－精神保健学
(保健社会行動学)	教 授	橋本英樹（兼）	保健社会学・行動学、保健経済学、社会的健康決定要因社会疫学、社会的健康決定要因	公共健康医学－保健社会行動学
(医 療 倫 理 学)	准教授	瀧本禎之（兼）	生命・医療倫理学全般（様々な人文・社会科学的方法論を用いる）、臨床倫理、研究倫理医療倫理学、臨床倫理学、臨床倫理コンサルテーション、意思決定モデル	公共健康医学－医療倫理学
が ん 疫 学	連携教授	井 上 真奈美	がんの疫学研究（記述疫学、分析疫学（コホート研究・症例対照研究、統合解析等）、エビデンス評価（システムアティック・レビュー、メタ・アナリシス）、がんの要因負荷・寄与度、がん予防）	国立がん研究センター

内 科 学 専 攻

専攻分野	指 導 教 員		研 究 分 野	所属講座（部門）
循 環 器 内 科 学	教 授	武 田 憲 彦	循環器内科学	器官病態内科学
	特任教授	藤 生 克 仁	循環器内科学	寄－先進循環器病学
	准教授	波多野 将	循環器内科学	高度心不全治療センター
	特任准教授	金 田 る り	循環器学、分子循環器学	病－臨床研究推進センター
	特任准教授	金 子 英 弘	循環器内科学	寄－先進循環器病学
	特任准教授	原 田 睦 生	循環器内科学	寄－先端臨床医学開発講座
	特任准教授	野 村 征太郎	循環器内科学、精密循環器学	寄－先端循環器医科学講座
血 管 病 態 学				
呼吸器内科学	教 授	鹿 毛 秀 宣	呼吸器内科学	器官病態内科学
消 化 器 内 科 学	教 授	藤 城 光 弘	消化器内科学、消化器内視鏡学	器官病態内科学
	教 授	朴 成 和	消化器内科学、消化器腫瘍学	科－腫瘍・総合内科
	教 授	池 松 弘 朗	消化器内科学、消化器内視鏡学	科－先端消化器内視鏡学
	准教授	山 道 信 毅	消化器内科学、消化管内視鏡学、予防検診医学、分子腫瘍学	予防医学センター
	准教授	伊地知 秀 明	消化器内科学、病態栄養治療学	病態栄養治療センター
	准教授	平 田 喜 裕	消化器内科学、ゲノム医学	科－先端ゲノム医学
	准教授	建 石 良 介	消化器内科学、肝臓学	器官病態内科学
	特任准教授	辻 陽 介	消化器内科学、消化器内視鏡学	次世代内視鏡開発講座
腎 臓 内 科 学	教 授	南 學 正 臣	腎臓内科学、腎代替療法、エリスロポエチン産生調節、酸素生物学	器官病態内科学
	准教授	西 裕 志	腎臓内科学、白血球生物学、臨床疫学	器官病態内科学
	特任教授	稲 城 玲 子	腎臓線維化、細胞小器官ストレス、腎臓脂質代謝	社－慢性腎臓病病態生理学
	准教授	丸 山 達 也	腎臓内科学、高血圧、遺伝疾患、臨床薬理学、医療研究開発	病－臨床研究推進センター
内 分 泌 病 態 学	教 授	南 學 正 臣	内分泌内科、高血圧、レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系	生体防御腫瘍内科学
	准教授	榎 田 紀 子	内分泌内科学、高血圧	生体防御腫瘍内科学
代 謝 ・ 栄 養 病 態 学	教 授	山 内 敏 正	糖尿病・代謝・栄養学、ゲノム・エピゲノム医学、運動・スポーツ医学	生体防御腫瘍内科学
	准教授	庄 嶋 伸 浩	代謝・栄養病態学、ゲノム医学	生体防御腫瘍内科学
血 液 ・ 腫瘍病態学	教 授	黒 川 峰 夫	造血器腫瘍、造血幹細胞、臨床血液・腫瘍学	生体防御腫瘍内科学
	教 授	長 村 文 孝	血液悪性腫瘍治療開発、先端医療開発	科－遺伝子治療開発
	教 授	合 山 進	造血器腫瘍、分子腫瘍学	新領域創成科学研究科
	教 授	南 谷 泰 仁	造血器腫瘍、ゲノム医学	科－造血病態制御学
	特任教授	高 橋 聡	造血幹細胞移植、移植免疫学、ウイルス特異的細胞療法	科－臨床精密研究基盤
	准教授	正 本 庸 介	造血器腫瘍、臨床血液・腫瘍学	病－無菌治療部
ア レ ル ギ ー ・ リ ウ マ チ 学	教 授	藤 尾 圭 志	臨床免疫学、自己免疫疾患の免疫異常解明	生体防御腫瘍内科学
	准教授	山 本 元 久	免疫病の分子病態解明と新規治療法開発	科－アレルギー免疫科
生 体 防 御 感 染 症 学	教 授	四 柳 宏	感染症、ウィルス肝炎、HIV 感染症	科－感染症
	教 授	堤 武 也	感染症、ウィルス肝炎、HIV 感染症	生体防御腫瘍内科学
	准教授	奥 川 周	感染症、細菌感染症	生体防御腫瘍内科学
ス ト レ ス 防 御 ・ 心 身 医 学	准教授	吉 内 一 浩	心身医学、行動医学	生体防御腫瘍内科学
臨 床 病 態 検 査 医 学	教 授	蔵 野 信	臨床検査医学、生理活性脂質、質量分析	病態診断医学

輸 血 医 学	教 授	岡 崎 仁	輸血医学、アレルギー学、呼吸器内科学	病態診断医学
臨 床 医 工 学	教 授	鄭 雄 一	骨軟骨生物学・再生医学、バイオマテリアル工学	工学系研究科バイオエンジニアリング専攻
	准教授	北 條 宏 徳	骨軟骨生物学・再生医学、バイオマテリアル工学	疾一臨床医工学
分子糖 尿 病 学	連携教授	植 木 浩二郎	摂食・絶食応答による生体恒常性維持機構、新規糖尿病治療の開発	国立国際医療研究センター
医 学 教 育 学	教 授	江 頭 正 人	医学教育学、シミュレーション教育	医教一医学教育学
	教 授	森 豊 隆 志	レギュラトリーサイエンス、臨床薬理学、神経内科学	病一臨床研究推進センター

生殖・発達・加齢医学

専攻分野	指 導 教 員		研 究 分 野	所属講座（部門）
生殖内分泌学	教 授	廣 田 泰	生殖内分泌学、生殖医学、女性健康科学、婦人科内視鏡外科学	産婦人科学
	准教授	原 田 美由紀	生殖内分泌学、生殖医学、婦人科内視鏡外科学、妊孕性温存	産婦人科学
生 殖 腫 瘍 学	教 授	大須賀 穰	生殖腫瘍学、生殖医学、婦人科内視鏡外科学、産婦人科内分泌学	産婦人科学
	准教授	曾 根 献 文	生殖腫瘍学、腫瘍分子遺伝学、婦人科内視鏡外科学	産婦人科学
周 産 期 医 学	教 授	廣 田 泰	母体胎児医学、生殖医学、女性健康科学	産婦人科学
	准教授	熊 澤 恵 一	周産期医学、生殖医学	産婦人科学
	准教授	入 山 高 行	周産期医学、胎児遺伝学、胎児超音波診断学	産婦人科学
分子細胞生殖医学	教 授	大須賀 穰	生殖医学、婦人科内視鏡外科学、産婦人科内分泌学	産婦人科学
	准教授	平 池 修	生殖医学、婦人科内視鏡外科学、産婦人科内分泌学、女性骨盤底医学	産婦人科学
小 児 科 学	教 授	加 藤 元 博	小児科学、小児血液腫瘍学、分子遺伝学	小児医学
	准教授	張 田 豊	小児科学、小児腎臓病	小児医学
	准教授	石 黒 秋 生	小児科学、新生児学	小児医学
発 達 発 育 学	教 授	高 橋 尚 人	小児科学、新生児学	小児医学
	准教授	松 井 彦 郎	小児科学、小児集中医療学、胎児心臓病学	小児医学
小 児 外 科 学	教 授	藤 代 準	小児外科学一般、新生児外科学、小児内視鏡外科	小児医学
小 児 腫 瘍 学	教 授	加 藤 元 博	小児科学、小児血液腫瘍学、分子遺伝学	小児医学
老 年 病 学	准教授	小 川 純 人	老年医学、内分泌、骨代謝、動脈硬化、認知症、サルコペニア	加齢医学
	特任准教授	山 中 崇	在宅医療学、老年医学	加齢医学
	教 授	江 頭 正 人	老年医学、老年循環器学、動脈硬化、血栓症、血管生物学、サルコペニア	加齢医学
老 化 制 御 学				
成 育 政 策 科 学	連携准教授	森 崎 菜 穂	周産期・小児科領域における疫学、政策科学	国立成育医療研究センター
健康長寿医学	連携教授	井 上 聡	健康長寿学、老化学、内分泌代謝学、分子腫瘍学	東京都健康長寿医療センター

外 科 学 専 攻

専攻分野	指 導 教 員		研 究 分 野	所属講座（部門）
呼 吸 器 外 科 学	教 授	佐 藤 雅 昭	呼吸器外科学、肺移植	臓器病態外科学
心 臓 外 科 学	教 授	小 野 稔	成人心臓外科、心臓移植、補助人工心臓	臓器病態外科学
	特任教授	山 下 潤	心臓再生、幹細胞、細胞外小胞	細胞組織コミュニケーション講座
	准教授	平 田 康 隆	小児心臓外科、心臓移植、補助人工心臓	臓器病態外科学
	准教授	安 藤 政 彦	心臓外科	臓器病態外科学

	特任准教授	隈 丸 拓	心臓外科	医療品質評価学
	特任准教授	山 本 博 之	心臓外科	医療品質評価学
消化管外科学				
肝 胆 膵 外 科 学	教 授	長谷川 潔	肝胆膵外科学	臓器病態外科学
	准教授	河 口 義 邦	肝胆膵外科学	臓器病態外科学
泌尿器外科学	教 授	久 米 春 喜	泌尿器外科学、コンチネンス医学、尿路性器腫瘍学、ロボット手術、内視鏡外科学、腎不全外科学	臓器病態外科学
人工臓器・移植外科学	教 授	長谷川 潔	肝移植、組織移植	臓器病態外科学
	准教授	赤 松 延 久	肝移植、組織移植	臓器病態外科学
腫 瘍 外 科 学	教 授	石 原 聡一郎	消化器外科（大腸）、炎症性腸疾患	臓器病態外科学
	教 授	志 田 大	消化管外科（大腸）	科－先端医療研究センター
	准教授	野 澤 宏 彰	消化器外科（大腸）、炎症性腸疾患	臓器病態外科学
血 管 外 科 学	准教授	保 科 克 行	血管外科学	臓器病態外科学
乳腺・内分泌外科学	准教授	田 辺 真 彦	乳癌、甲状腺癌	臓器病態外科学
皮 膚 科 学	教 授	佐 藤 伸 一	膠原病、自己免疫、細胞接着分子、B細胞の免疫学	感覚・運動機能医学
	准教授	柴 田 彩	乾癬、アトピー性皮膚炎、皮膚免疫、エピジェネティクス	感覚・運動機能医学
	准教授	住 田 隼 一	膠原病、強皮症、皮膚免疫	感覚・運動機能医学
	特任准教授	吉 崎 歩	膠原病、自己免疫、B細胞の免疫学、カンナビノイド	臨床カンナビノイド学
形 成 外 科 学	教 授	岡 崎 睦	顔面神経麻痺、マイクロサージャリー、創傷治癒	感覚・運動機能医学
	准教授	宮 本 慎 平	再建外科、マイクロサージャリー、頭頸部再建、乳房再建、四肢再建	感覚・運動機能医学
口腔顎顔面外科学	教 授	星 和 人	口腔外科学、骨・軟骨生物学、再生医療	感覚・運動機能医学
	特任教授	疋 田 温 彦	骨・軟骨生物学、再生医療、組織工学	臨床幹細胞生物学
	准教授	西 條 英 人	口唇口蓋裂、デンタルインプラント、顎変形症、再生医療	感覚・運動機能医学
整 形 外 科 学	教 授	田 中 栄	関節外科、関節リウマチ、骨代謝	感覚・運動機能医学
	准教授	齋 藤 琢	変形性関節症、骨粗鬆症、骨・軟骨代謝、幹細胞、再生医療	感覚・運動機能医学
	准教授	大 島 寧	脊椎変性疾患、骨粗鬆症、バイオメカニクス、疼痛治療	感覚・運動機能医学
眼 科 学	教 授	相 原 一	緑内障、神経生化学、眼薬理学	感覚・運動機能医学
	准教授	本 庄 恵	緑内障、神経生化学、眼薬理学	感覚・運動機能医学
	准教授	宮 井 尊 史	角膜移植、角膜形状解析、再生医療、ゲノム医療	感覚・運動機能医学
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	教授	近 藤 健 二	嗅覚障害、顔面神経	感覚・運動機能医学
	准教授	檜 尾 明 憲	耳科学、聴覚医学、人工内耳	感覚・運動機能医学
	准教授	上 羽 瑠 美	音声医学、嚥下医学、気管食道学、嗅覚障害	感覚・運動機能医学
リハビリテーション医学	教 授	緒 方 徹	運動器リハビリテーション、神経生化学、障害科学	感覚・運動機能医学
	准教授	藤 原 清 香	小児リハビリテーション、義肢装具学、スポーツ科学	感覚・運動機能医学
麻 酔 科 学	教 授	内 田 寛 治	麻酔科学 生体管理医学、敗血症、術後免疫機能	生体管理医学
	准教授	住 谷 昌 彦	疼痛医学、緩和医療学、麻酔科学	生体管理医学
救急・集中治療医学	教 授	土 井 研 人	救急医学、集中治療医学、敗血症、多臓器不全	生体管理医学
	准教授	松 原 全 宏	整形外科外傷	生体管理医学
侵襲代謝・手術医	教 授	深 柄 和 彦	外科侵襲、栄養と免疫機能	侵襲代謝・手術医学

緩和医療学	准教授	住谷昌彦	疼痛医学、緩和医療学、麻酔科学	生体管理医学
-------	-----	------	-----------------	--------

この指導教員一覧については、今後、内容が変更されることがある。更新後の情報については、本研究科Webサイト内の
ホーム>入進学希望の方へ>大学院医学系研究科 のページ <https://www.m.u-tokyo.ac.jp/daigakuin/apply/appguidemain.html> に掲載するの
で、そちらを確認すること。

医学博士課程入試の外国語(英語)について

※令和7(2025)年4月入学のための入試情報です。

東京大学大学院医学系研究科医学博士課程の全専攻の入試においては、「外国語(英語)」試験は実施せず、TOEFLの成績を利用して外国語審査を行います。

医学博士課程においては、医学・医科学の各分野における国際的なリーダーとして活躍できる能力と意欲のある人材を求めており、外国語(英語)を活用する力が重要となることは言うまでもありません。このため入学時における基礎的素養としては、TOEFL-iBTスコア60点を上回る英語力を期待しています。出願時に60点に達していなくても受験資格を失うことはありません。ただし、著しくスコアが低い場合、研究に必要な英語能力がないと判断されることがあります。

医学博士課程へ出願する方は、以下要領で、TOEFLの成績証明書をご提出ください。

なお、備考にあるとおり、一定の要件を満たした場合、TOEFL成績証明書の提出が免除される場合があります。免除希望者は、東京大学医学系研究科学務チーム大学院担当あてメールにてお問い合わせください(in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)。

1	試験の種類	TOEFL-iBT、TOEFL iBT® Home Edition のいずれかのスコアを受理します。
2	有効期限	TOEFLの成績は、2022年10月1日以降に受検したものに限定します。
3	提出物① 「Test Taker Score Report」	ETS (Educational Testing Service) が本人に発行する「Test Taker Score Report」のコピー1部を <u>出願書類に同封</u> し、募集要項で定められている出願期間中に提出してください。また、それに対応する「Institutional Score Report」の発行を ETS へ請求した Web 画面を印刷したもの（請求日付が確認できるもの）も同封してください。
4	提出物② 「Institutional Score Report」	上記3「Test Taker Score Report」と同じ受検日の「Institutional Score Report」を、医学系研究科宛てに送付するよう、以下の情報を入力して ETS に請求してください。 DI (Designated Institution) Code: 8426 Division: Graduate Organization Department: 42 (Medicine) ※ 東京大学("9259")や他の研究科のコードで請求しても本研究科には届きませんのでご注意ください。 ※出願以前に請求が済んでいれば、Institutional Score Report の到着が出願締め切り後になったとしても受理します。これから TOEFL を受検する方はその受検時に請求してください。なお、TOEFL を複数回受検したことにより「Institutional Score Report」が複数枚研究科に届いた際は、上記3と同一のスコアを採用します。 詳細は TOEFL ホームページ (https://www.ets.org/jp/toefl/) で確認すること。
5	注意事項	以下の場合、TOEFLの成績は無効とみなして、外国語審査を受けなかったものとして取り扱います。 (1) ETS から「Institutional Score Report」が届かなかった場合 (2) 「Test Taker Score Report」のコピーと「Institutional Score Report」が一致していない場合 (3) 指定された期日（上記2参照）より前に受検した TOEFL の成績を提出した場合 (4) その他不正な方法で提出した場合

備考

- 日本以外の国籍を有する者で、次の条件を満たす者は、英語スコア提出が免除される場合があるので、2024年6月末までに事務担当にメールで相談すること。
外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を英語による教育を受けて修了した者及び修了見込みの者。ただし、教育課程は各々の教育機関がその国において正規の学校教育に位置づけられていることを要する。
- 上記いずれの方法でもスコアシートを提出できない特段の理由がある場合、2024年6月末までに事務担当にメールで相談すること。

【事務担当】東京大学医学系研究科学務チーム（大学院担当）
in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

医学系研究科の過去問題の購入方法について

東京大学大学院医学系研究科の大学院過去入試問題は、**東京大学文学部複写センター（日本興業社）**にて取り扱っています。

①店頭での購入②FAXでの購入③ネットでの購入（振込/代引きのみ）が可能です。

詳しくは以下のウェブサイトをご確認ください。

<https://www7b.biglobe.ne.jp/~printservice/>

文学部複写センター（日本興業社）について

問合せ先	Tel: 03-3814-9301 E-mail: print@create-d.info HP: https://www7b.biglobe.ne.jp/~printservice/
店舗販売時間	平日 10:00～16:00 ※土曜・日曜・祝日はお休みです。
アクセス MAP	https://www7b.biglobe.ne.jp/~printservice/access2.html （地下）

○医学系研究科大学院入試に関する問い合わせ先

東京大学医学系研究科大学院担当

E-mail: in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

HP: <https://www.m.u-tokyo.ac.jp/daigakuin/apply/appguidemain.html>

東京大学大学院 医学系研究科 検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

学校一覧から、東京大学大学院(国立大学法人)を選択してください。

※番号取得後に入カミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。



本学HPからもアクセスできます！



2 お支払い

セブン-イレブン

【払込票番号:13ケタ】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

ファミリーマート

【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】

マルチコピー機へ
↓
代金支払い
↓
番号入力画面に進む
↓
【お客様番号】 【確認番号】 入力

ローソン・ミニストップ

【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】

Loppiへ
↓
各種サービスメニュー
↓
各種代金・インターネット受付
↓
各種代金お支払い
↓
マルチペイメントサービス
↓
【お客様番号】 【確認番号】 入力

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書(チケット)」を受け取ってください。

ペイジー対応ATM

ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

「税金・各種料金(ペイジー)」を選択
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】 【確認番号】を入力
↓
支払方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料をお支払い

ネット専門銀行

楽天、auじぶん、PayPay銀行他

お申し込み確定画面から『ネットバンクでの支払い』をクリック
↓
支払う銀行を選択して、インターネットバンキングにログイン
↓
三一度、ブラウザを開いてしまった場合は、E-支払いサイトの「E-支払い明細書」からログインしてください
その際には、11ケタのお客様番号が必要です。
↓
払込内容を確認し、検定料をお支払い(口座引落扱い)

ペイジー対応ネットバンク

ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

ネットバンキングにログインし、「税金・各種料金の払込(ペイジー)」をクリック
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】 【確認番号】を入力
↓
画面上で金額を確認し、検定料をお支払い(口座引落扱い)



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払いに利用するカードを選択
↓
画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して【照会結果】を印刷してください。 ※プリンタのある環境が必要です。

3 出 願

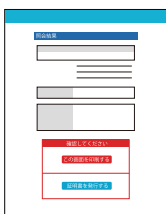
【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。

<注意>

プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。



【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、出願書類に同封して出願。



※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

- 出願期間に入試要項等で確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了しますので、23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱コンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

■ お支払い期間

修士課程、専門職学位課程	令和6年5月29日(水)～6月28日(金)
博士後期課程 (国際保健学専攻[10月入学選抜])	令和6年5月20日(月)～6月19日(水)
医学博士課程	令和6年6月17日(月)～7月16日(火)
博士後期課程 (健康科学・看護学専攻[4月/10月入学選抜]、国際保健学専攻[4月入学選抜])	令和6年12月9日(月)～ 令和7年1月8日(水)